



第9回 藤井寺市地域公共交通会議

議事1 前回交通会議議事の振り返り

議事2 利用状況

議事3 既存公共交通の維持・継続を図る施策の検討

議事4 今後のスケジュール案

議事1 前回交通会議議事の振り返り

課題①評価基準案の見直し

- ・実証運行の1日の利用者数が29.6人/日となったことを踏まえ、評価基準案を30人/日以上とする(第8回交通会議開催時点:10人/日以上)。

課題②バス運転手の人材確保

- ・人材確保のための補助金活用について委員から提案があった。

課題③多くの人に利用してもらえるような公共交通を目指す

- ・「既存公共交通の維持・継続を図る施策」において、公共交通を利用しない理由として、令和3年度の住民アンケート調査では、「公共交通そのものが不便」という意見があり、本数・時間が制限される等、利便性・サービスの課題があげられた。また、デマンド型乗合タクシーは、利用者の多くが高齢者であり、今後は若者に使えるような周知や施策が必要だという意見があった。



更なる公共交通の充実に向けた策を検討する

議事2 利用状況

1. 利用者数の推移

稼働日割合・運行台数

- ・稼働日割合(設定運行日に対する実際の運行日数の割合)は、変更前も変更後も100%であった。
- ・変更前後で、運行日や運行便数が少なくなり、実運行台数も1,170台→959台(▲18.0%)であった。
- ・変更後の平日の運行台数は13.6台/日、稼働便数割合は77%。土曜日は9.9台/日、稼働便数割合は59%。変更前と比べると、平日・土曜日とも、運行台数はやや減少しているが、稼働便数割合は増加し、効率的な運行状況といえる。

【運行状況】 変更前：2026年1月～3月(変更直前3ヶ月抜粋)

		日数 (日) ①	実運行 日数 (日) ②	稼働日 割合 (%) ②/①	実運行 台数 (台) ③	1日当たり 運行台数 (台/日) ③/②	便数 ※ (便) ④	実運行 便数 (便) ⑤	稼働便数 割合 (%) ⑤/④
全体	2026年 1月	28	28	100%	358	12.8	616	341	55%
	2月	28	28	100%	380	13.6	616	352	57%
	3月	31	31	100%	432	13.9	682	411	60%
	期間合計	87	87	100%	1,170	13.4	1,914	1,104	58%
平日	2026年 1月	19	19	100%	284	14.9	418	267	64%
	2月	18	18	100%	290	16.1	396	264	67%
	3月	21	21	100%	328	15.6	462	309	67%
	期間合計	58	58	100%	902	15.6	1,276	840	66%
土曜日	2026年 1月	4	4	100%	45	11.3	88	45	51%
	2月	4	4	100%	48	12.0	88	47	53%
	3月	4	4	100%	58	14.5	88	57	65%
	期間合計	12	12	100%	151	12.6	264	149	56%
日・祝	2026年 1月	5	5	100%	29	5.8	110	29	26%
	2月	6	6	100%	42	7.0	132	41	31%
	3月	6	6	100%	46	7.7	132	45	34%
	期間合計	17	17	100%	117	6.9	374	115	31%

※ 便数④＝日数①×22便(各便に1台出動した場合)

変更後：2026年4月～6月

		日数 (日) ①	実運行 日数 (日) ②	稼働日 割合 (%) ②/①	実運行 台数 (台) ③	1日当たり 運行台数 (台/日) ③/②	便数 ※ (便) ④	実運行 便数 (便) ⑤	稼働便数 割合 (%) ⑤/④
全体	2026年 4月	25	25	100%	324	13.0	400	293	73%
	5月	23	23	100%	315	13.7	368	286	78%
	6月	26	26	100%	320	12.3	416	300	72%
	期間合計	74	74	100%	959	13.0	1,184	879	74%
平日	2026年 4月	21	21	100%	285	13.6	336	254	76%
	5月	18	18	100%	259	14.4	288	235	82%
	6月	22	22	100%	286	13.0	352	267	76%
	期間合計	61	61	100%	830	13.6	976	756	77%
土曜日	2026年 4月	4	4	100%	39	9.8	64	39	61%
	5月	5	5	100%	56	11.2	80	51	64%
	6月	4	4	100%	34	8.5	64	33	52%
	期間合計	13	13	100%	129	9.9	208	123	59%
日・祝		運行なし							

※ 便数④＝日数①×16便(各便に1台出動した場合)

	変更前		変更後
運行日	毎日	→	月曜日～土曜日
運行時間帯	7時台～18時台		8時30分～17時
運行便数	北・南 各11便/日		北・南 各8便/日
運賃	大人：200円 (小児：100円) 75歳以上他：100円 障がい者他：100円		大人：300円 (小児：150円) 75歳以上他：200円 障がい者他：150円

利用者数

- ・利用者数は、変更前は直前3ヶ月合計が2,629人(6ヶ月合計は5,242人)、変更後は3ヶ月合計が2,171人(▲17.4%)であった。
- ・変更後の平日の1日当たりの利用者数は31.5人/日、1台当たりの利用者数は2.3人/台。土曜日は1日当たり19.2人/日、1台当たり1.9人/台。変更前と比べると、平日・土曜日とも、1日当たりの利用者数は減少しているが、1台当たりの利用者数はほぼ変わらない。
- ・変更前2,629人の内、割引対象者は2,206人で83.9%、割引対象者の内92.7%が75歳以上の高齢者であった。
変更後2,171人の内、割引対象者は1,914人で88.2%、割引対象者の内79.6%が75歳以上の高齢者であった。
- ・2回以上利用しているリピーターの割合は、変更前は75.2%、変更後は77.2%と変更後はやや高まっている(リピーター客の増加)。

【利用状況】 変更前：2026年1月～3月(変更直前3ヶ月抜粋)

			利用者数 (人) ①	実運行 日数 (日) ②	実運行 台数 (台) ③	1日当たり 利用者数 (人/日) ①/②	1台当たり 利用者数 (人/台) ①/③
全 体	2026年	1月	780	28	358	27.9	2.2
		2月	894	28	380	31.9	2.4
		3月	955	31	432	30.8	2.2
	期間合計		2,629	87	1,170	30.2	2.2
平 日	2026年	1月	649	19	284	34.2	2.3
		2月	738	18	290	41.0	2.5
		3月	763	21	328	36.3	2.3
	期間合計		2,150	58	902	37.1	2.4
土 曜 日	2026年	1月	91	4	45	22.8	2.0
		2月	89	4	48	22.3	1.9
		3月	110	4	58	27.5	1.9
	期間合計		290	12	151	24.2	1.9
日 ・ 祝	2026年	1月	40	5	29	8.0	1.4
		2月	67	6	42	11.2	1.6
		3月	82	6	46	13.7	1.8
	期間合計		189	17	117	11.1	1.6

・全体利用者 2,629人の内、割引対象者は2,206人(内、高齢者は2,044人)

・リピーター率:75.2%

・予約キャンセル率:6.3%

変更後：2026年4月～6月

			利用者数 (人) ①	実運行 日数 (日) ②	実運行 台数 (台) ③	1日当たり 利用者数 (人/日) ①/②	1台当たり 利用者数 (人/台) ①/③
全 体	2026年	4月	740	25	324	29.6	2.3
		5月	712	23	315	31.0	2.3
		6月	719	26	320	27.7	2.2
	期間合計		2,171	74	959	29.3	2.3
平 日	2026年	4月	668	21	285	31.8	2.3
		5月	608	18	259	33.8	2.3
		6月	645	22	286	29.3	2.3
	期間合計		1,921	61	830	31.5	2.3
土 曜 日	2026年	4月	72	4	39	18.0	1.8
		5月	104	5	56	20.8	1.9
		6月	74	4	34	18.5	2.2
	期間合計		250	13	129	19.2	1.9
日 ・ 祝	運行なし						

・全体利用者 2,171人の内、割引対象者は1,914人(内、高齢者は1,523人)

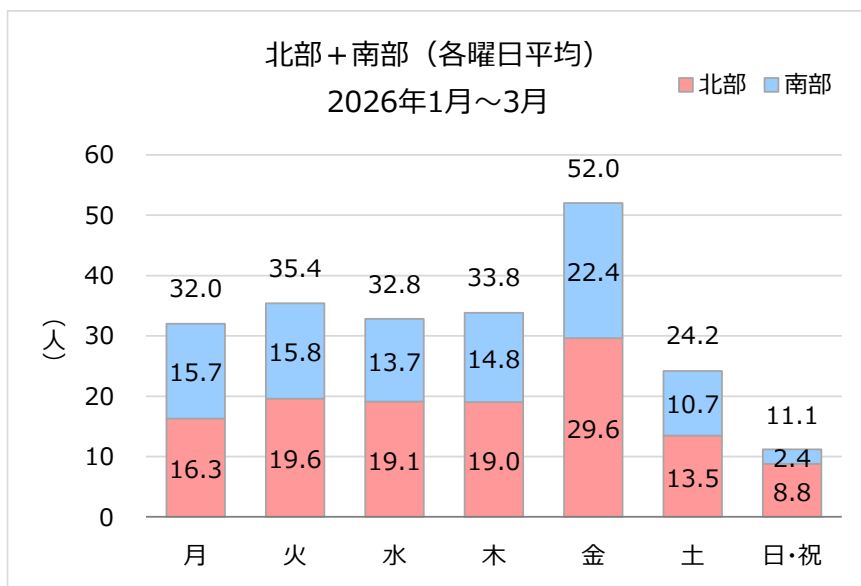
・リピーター率:77.2%

・予約キャンセル率:8.5%

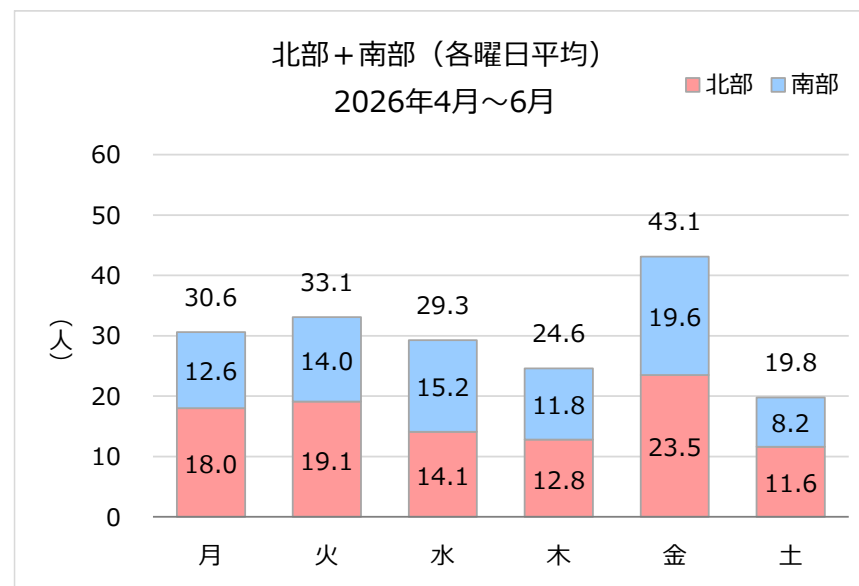
2. 北部ルート・南部ルートの曜日別利用者数の推移

・変更後の北部ルート・南部ルートともに金曜日の利用者数が最も多く、合わせて43.1人/日であった。

【利用状況】 変更前：2026年1月～3月（変更直前3ヶ月抜粋）



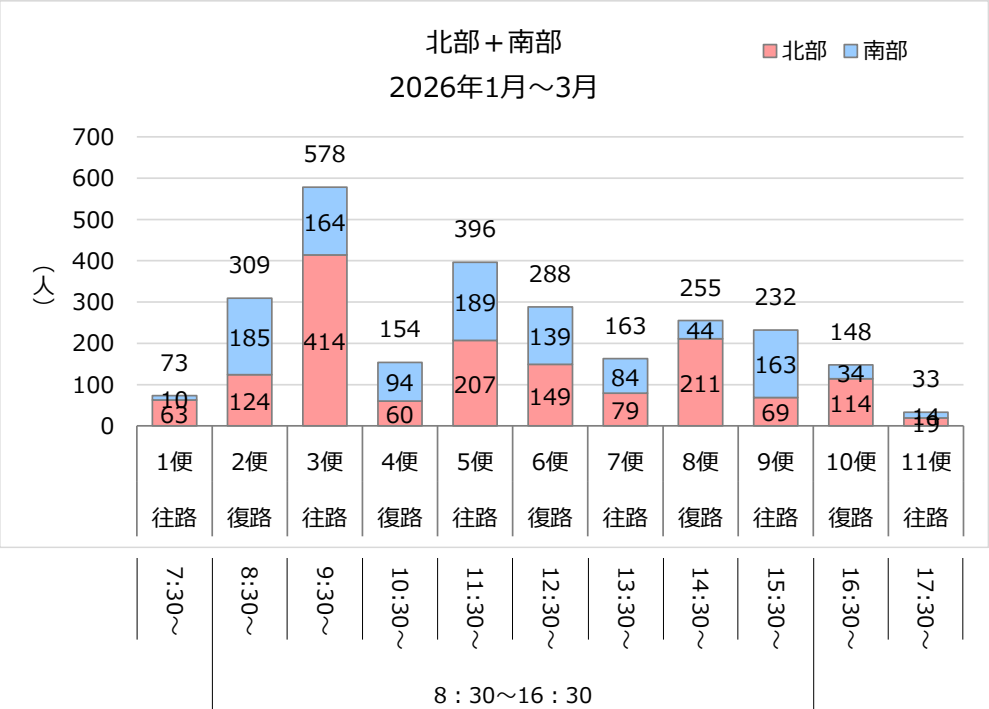
変更後：2026年4月～6月



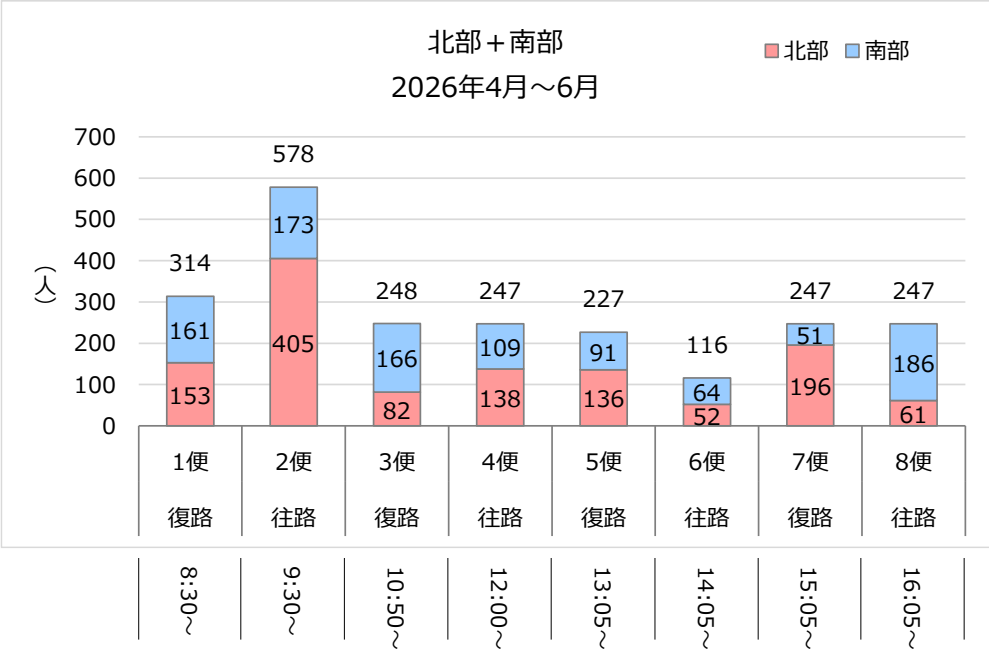
3. 北部ルート・南部ルートの便別利用者数の推移

- ・変更後の北部ルートは、朝の第2便が特に多く、その他の日中は満遍なく利用されていた。
- ・変更後の南部ルートは、日中満遍なく利用されていた。

【利用状況】 変更前：2026年1月～3月（変更直前3ヶ月抜粋）



変更後：2026年4月～6月



4. 北部ルート・南部ルートの停留所別利用者数の推移

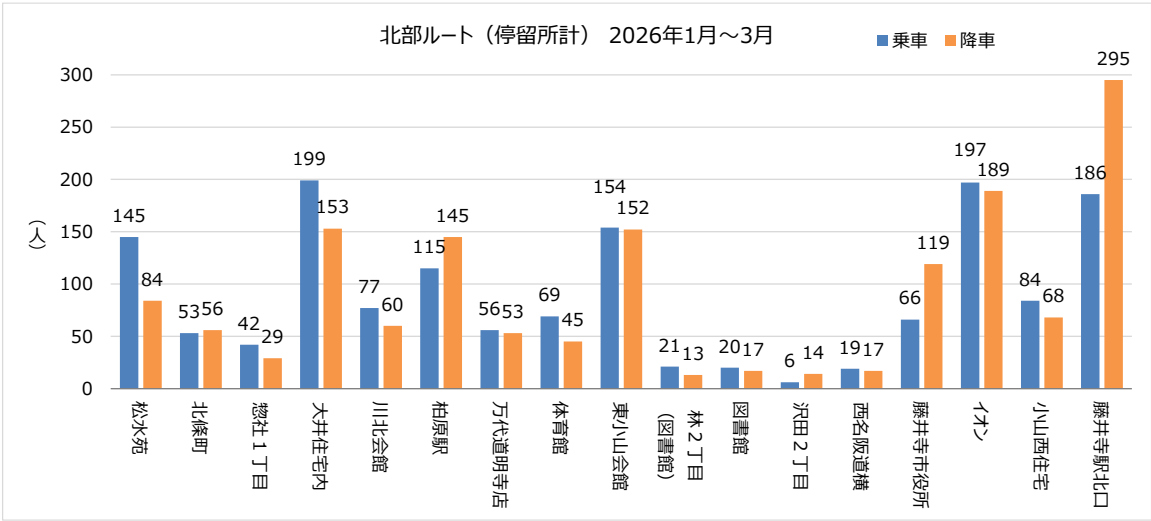
北部ルート

- ・変更前後で、利用者数は1,509人→1,223人(▲19.0%)であった。
- ・変更前後で停留所の利用に大きな変化は見受けられない。
- ・変更後の北部ルートでは「東小山会館」が最も多く、次いで「藤井寺駅北口」、「イオン」、「大井住宅内」、「松水苑」であった。

【利用状況】

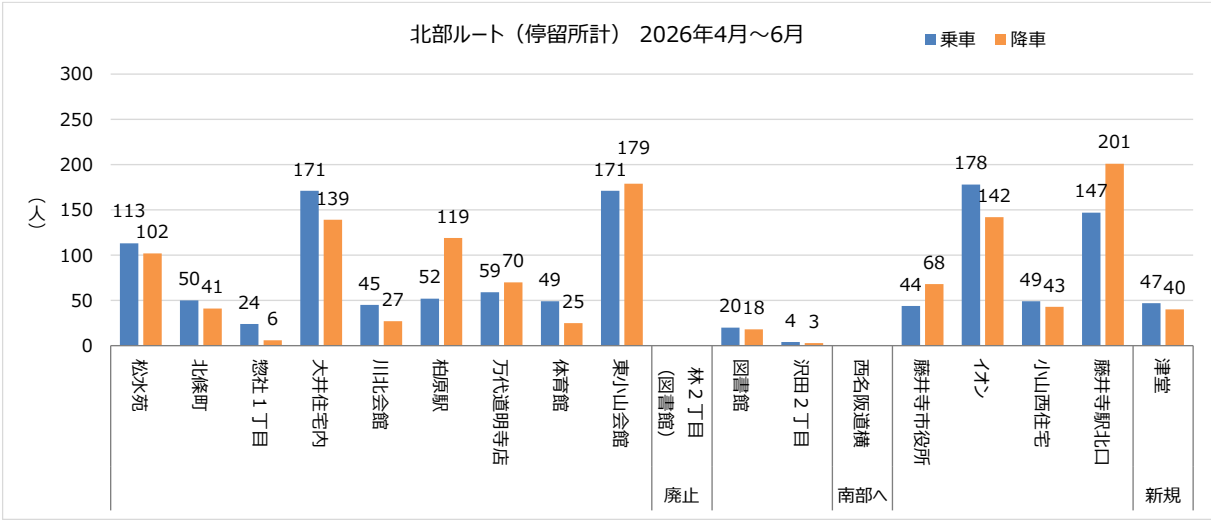
変更前：2026年1月～3月
(変更直前3ヶ月抜粋)

乗車人数:1,509人



変更後：2026年4月～6月

乗車人数:1,223人



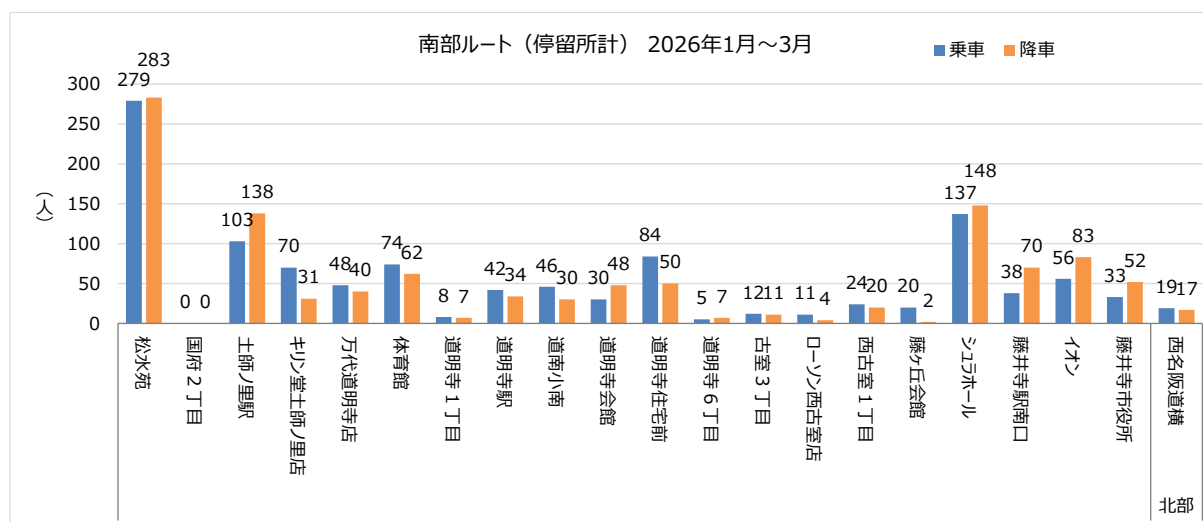
南部ルート

- ・変更前後で、利用者数は1,120人→1,001人(▲10.6%)であった。
- ・変更前後で停留所の利用に大きな変化は見受けられない。
- ・変更後の南部ルートでは「松水苑」が最も多く、次いで「シュラホール」、「イオン」、「土師ノ里駅」、「体育館」であった。

【利用状況】

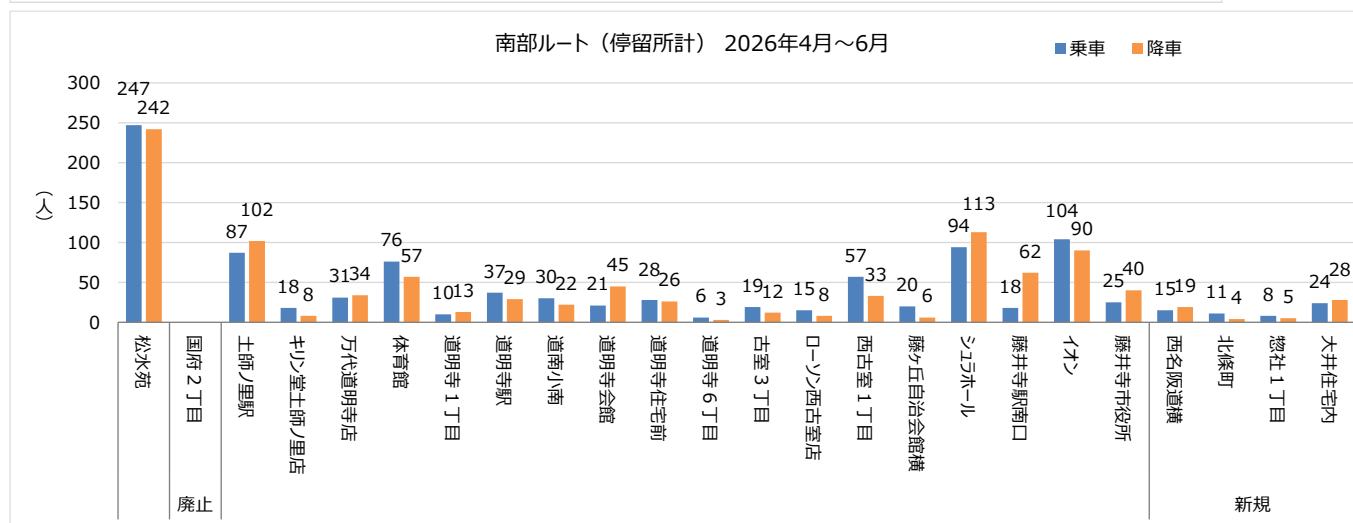
変更前：2026年1月～3月
(変更直前3ヶ月抜粋)

乗車人数:1,120人



変更後：2026年4月～6月

乗車人数:1,001人



議事3 既存公共交通の維持・継続を図る施策の検討

1. 地域公共交通の現状(第8回交通会議資料 再掲)

【鉄道】

- ・ 市中央部を東西に近鉄南大阪線、市東部に近鉄道明寺線が南北に走り、藤井寺駅、土師ノ里駅、道明寺駅の3駅がある。

【路線バス】

- ・ 近鉄藤井寺駅を起終点に八尾市や羽曳野市を結ぶ南北方向のバスネットワークを形成している。
- ・ 近鉄藤井寺駅から地下鉄八尾南駅・JR八尾駅・近鉄八尾駅を結ぶ八尾線、四天王寺大学・大阪府立大学羽曳野キャンパス・羽曳が丘を結ぶ羽曳野線の2路線で運行されている。
- ・ 市西部の南北地域が主な圏域になっている。

【デマンド型乗合タクシー】※実証運行中

- ・ 鉄道や路線バスの勢圏域外をベースに乗合タクシーを運行中。
- ・ 南北2ルートで運行しており、事前予約制の区域運行を実施。

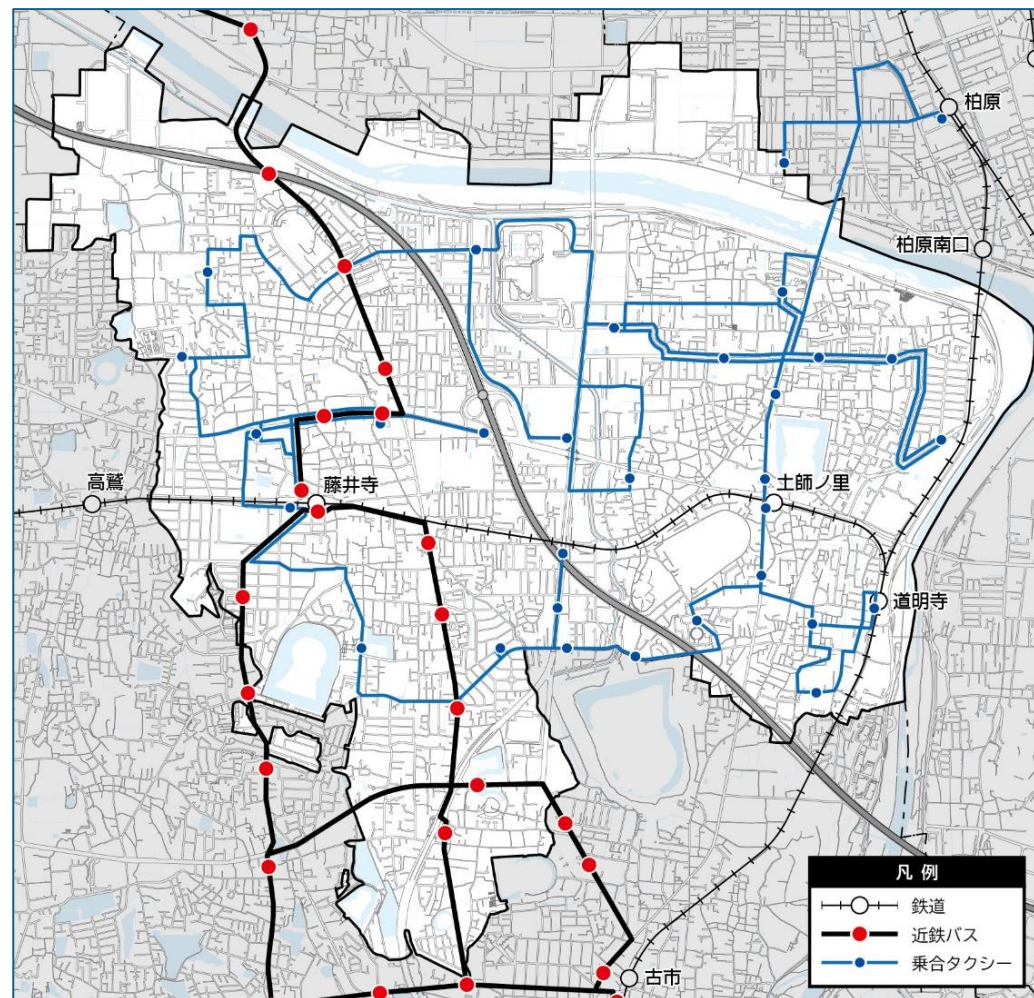


図 市内の地域公共交通ネットワーク

【鉄道】 ※利用者数の推移

藤井寺市域

- ・2000年以降利用者数は、人口減少や藤井寺球場の閉鎖などにより減少傾向にあり、さらに新型コロナウイルス感染症拡大により2021年の利用者数は減少している。2022年は前年より増加しているものの、新型コロナウイルス感染前の水準には至っていない。

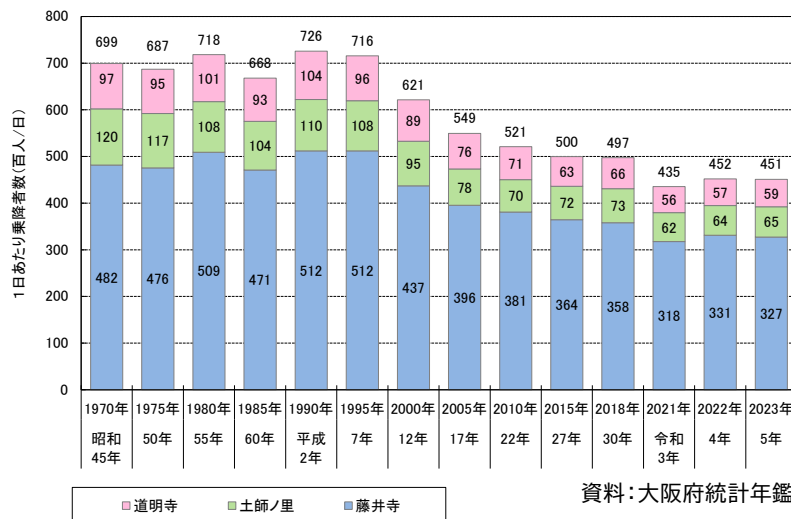


図 鉄道利用者数の推移

【路線バス】 ※利用者数の推移

藤井寺市域

- ・全国的には、人口減少や少子高齢化、マイカーの普及などにより利用者は減少傾向にあるが、本市域では新型コロナ感染で利用者数は減少したものの、2022年以後は徐々に戻りつつある。

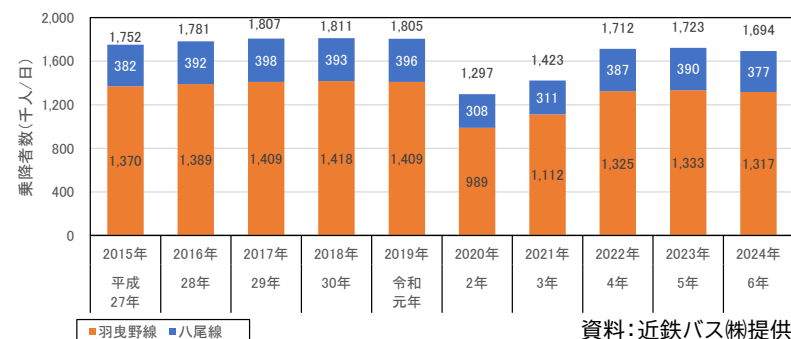


図 路線バス利用者数の推移

【タクシー】 ※事業の現状

全国

- ・運転者の労働条件の改善やタクシーのサービス水準の向上等を実現するため、2009年にタクシー適正化・活性化法が施行され日車営収は増加傾向にある。
- ・2020年の新型コロナウイルス感染症拡大により輸送人員や運転者数も減少したが、賃上げ等の労働環境の改善が進められ、2023年度以降、運転者数は回復傾向にある。また、2020年以降、運賃収入・輸送人員も回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染前の水準には至っていない。

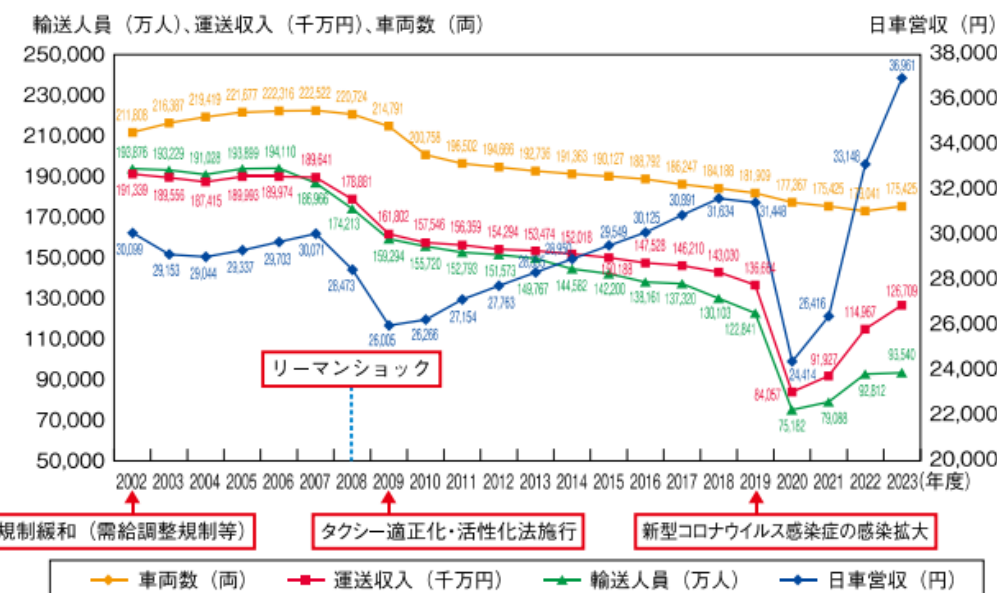


図. タクシー事業の現状(法人事業者データ)

2. 既存公共交通の維持・継続を図る施策

モビリティマネジメントの推進

- ・ 学校や地域等で公共交通利用を促す出前授業・セミナーの実施などのモビリティマネジメントを推進する（バスの乗り方教室など）。
- ・ 学校、地域、通勤・通学者、転入者を対象とした各種モビリティマネジメント施策の検討・実施を行う。
- ・ 高齢者の健康づくりや生きがい活動の拠点として、松水苑やシュラホールでは教養や文化、趣味の教室が開催されており、今後健康や介護予防に資する新たな取り組み「公共交通の乗り方教室」などとして連携する。

【2026年6月7日(日)】第25回スルッとKANSAIバスまつりに参加いたします！

2026年6月7日(日)に、万博記念公園(大阪府吹田市)にて、「第25回スルッとKANSAIバスまつり」が開催されます。2年ぶりの開催となります！皆様のご来場をお待ちしております。

※イベントへの入場は無料ですが、別途万博記念公園への入場料が必要です。

1. 日時

2026年6月7日(日) 10:00～16:00

(一部のイベント・販売等については、時間内であっても終了している場合がございます)

※雨天決行(荒天中止)

※当日8:00よりバスまつり会場への入場における整理券を配布いたします。

(無くなり次第終了・配布時間は前後する可能性あり。)

2. 開催場所

万博記念公園(大阪府吹田市)お祭り広場・下の広場 (<https://www.expo70-park.jp/>)

※別途入場料(大人(高校生以上):450円、小人:無料)が必要

スマートフォンから前売り電子チケットをご購入いただけます

<https://www.asoview.com>

(出典:近鉄バスHP)

運転手不足への対応

- ・ 藤井寺市と交通事業者に加え、同じ課題を抱える近隣市やハローワーク等との連携による採用活動に取り組む。
- ・ 公共交通の利用促進イベント等において、ブースを出展し、車両の展示や公共交通の意義、運転手の魅力の発信に取り組む。
- ・ 定年退職した消防職員(枚方市、桑名市)など、他分野との連携による有資格者の参画促進を検討するなど採用制度の見直しに取り組む。

「地域を支える仕事、あなたの運転で未来をつなぐ」

バス運転士の仕事の魅力発見！

聞いてみよう 職業説明会&座談会

対象：65歳未満の方

2026年5月18日(月)

午前10:00～11:15(受付 9:45分前)

会場：万博記念公園(大阪府吹田市)お祭り広場・下の広場(無料)

内容

- ・バス運転士の仕事内容や一日の流れをわかりやすく紹介
- ・バス運転士の資格・働きやすくなる待遇改善の取り組みについて
- ・採用担当者との質疑応答
- ・気になることをその場で聞ける質疑応答コーナー

参加方法

- ・参加費無料、事前予約制
- ・電話・WEB・ハローワーク等窓口で申し込みください
- ・4月14日(土)18時30分前まで受付開始

お問い合わせ・お申し込み

ハローワーク吹田市 入職相談コーナー(1階窓口)
TEL:072-238-8001(受付時間:9:00～17:00)

定員 40名

お申し込みは、お申し込みの欄に記入してください

お申し込みの欄に記入してください

お申し込みの欄に記入してください

あなたの一歩が、まちの笑顔をつくれます。

- バス業界の今がわかります！
- バス会社の採用担当者からお話できる、運転士の仕事、座談会で気になることを気軽に伺えます(条件あり)
- 女性運転士も活躍中！

当日の内容

- バス業界の現状について
- Onkaiとフィールドの紹介
- グループワークで役割分担

参加企業

- 近鉄バス株式会社
- 南海バス株式会社

希望の勤務エリアに就く！
バス運転士募集中心！

希望の勤務エリアに就く！
バス運転士募集中心！



桑名市職員の60歳到達以降における三重交通株式会社への転籍に関する協定(出典:桑名市)

2023年10月 定年延長にあわせ、60歳に到達した消防職員が希望に、大阪府が実施している「高齢者運転免許自主返納サポート制度」への特典進呈事業に合わせ、公共交通の利用の乗り方の説明資料等を配布する。基づいて三重交通に転籍し、消防職員としての知識や経験を活かし、バス運転手として働くことが可能。

ハローワーク茨木及び茨木市・摂津市・島本町主催のセミナーチラシ(出典:大阪府)

総合公共交通マップの作成と配布

- ・鉄道、路線バス、デマンド型乗合タクシーの路線図、時刻表、運賃など、市内の公共交通機関のすべてをまとめた公共交通マップを作成し、住民や利用者に配布することで、公共交通機関相互の乗り継ぎへの抵抗感の緩和や自動車移動からシフトするきっかけづくりを行う（モビリティマネジメントにも使用）。



(出典：豊中市P)



(出典：吹田市HP)

運転免許証返納促進事業との連携

- ・大阪府が実施している「高齢者運転免許自主返納サポート制度」への特典進呈事業に合わせて、公共交通の利用の乗り方の説明資料等を配布する。

運賃収入以外の収入確保方策の導入

- ・病院、商業施設等を対象に、社会貢献や集客増などの観点から運営サポーターを募集し、企業からの協賛金や、停留所のネーミングライツによる収入増など取り組みの可能性を検討する。



(出典：木津川市HP)



(出典：とさでん交通HP)



(出典：宮崎交通HP)

議事4 今後のスケジュール案

議事4 今後のスケジュール案

	令和8年(2026年)						令和9年(2027年)		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域公共交通会議開催	● 第9回		●		●		●		
	※第10回以降の開催については現時点での予定を記載								
アンケート調査の実施	配布・回収 結果の分析								
乗合タクシーの分析・運行内容の見直し	運行データの収集・分析 運行内容の見直し(案) 運行内容の変更準備								
既存公共交通の維持・継続を図る施策の検討	施策の検討 施策の実現に向けた検討								